

ぐんまで

古民家暮らしのススメ



コミンカ
コナヤカ
cominka・conaiika®

古民家の暮らしって気になるけど、
実際のところどうなんだろう・・・

群馬県には古民家で暮らしている
移住者の方が沢山います

ここでは、そんな移住者の方を
紹介するとともに
群馬県が取り組んでいる古民家活用事業
「コミンカコナイカ」について
紹介します



写真はみなかみ町の古民家集落



古民家は地域の気候や風土にあわせて
自然素材でつくられたエコな建物です
古民家では木のぬくもりや味わい深い風合いを
感じながら暮らすことができます

群馬県では古民家を有効活用する官民共創チーム
「コミンカコナイカ」をつくり活動しています

コミンカコナイカは

古民家で暮らしてみたい人
古民家を使って何かはじめたい人
古民家を所有していて困っている人
をサポートします

ぐんまには
養蚕農家など
の古民家が数
多く残って
いるよ



コミンカコナイカの概要

県内各地で古民家の活用に取り組む官民共創チーム

「コミンカコナイカ」

メンバーは、行政(県・市町村)、
まちづくり会社、不動産業者、
設計事務所、工務店 など

- 古民家所有者や活用希望者からの相談に
ワンストップで対応
- 古民家所有者と活用希望者をマッチング
- 古民家を地域のニーズにあわせて活用

古民家を活用して 魅力的なまちづくり
地域の活性化
循環型社会の実現 などにつなげます



「あなたも ぐんまの コミンカ コナイカ？」

ぐんまの古民家で暮らす移住者の人々



移住者・物件紹介

田口さん

移住先:桐生市

出身:京都(ご主人)、大分(奥様)

移住時期:2021年

現在のお仕事:野菜をはじめとする食材、
アパレル、雑貨の販売

築年数:約100年

改修箇所:特に無し、ほぼ居抜き



物件との出会い

桐生ではじめに出会ったのは店舗の建物。築約120年の古民家を改装してオープン。ほどなくして、お客さんが教えてくれたのがこの古い家。家族と猫が暮らすのにほどよい広さ、好きな北欧家具に合う木造の雰囲気、梅、枇杷、柿の木が並ぶ庭も、あっという間に好きになった。

古民家の暮らしの良し悪し

いちばん気に入っているのは窓。摺りガラスも木製の建具も昔のままで、カーテンをかけずに過ごせる。桐生の夏は暑くて冬は寒い、光熱費もかかる。雨戸とかの木の建具は開け閉めがスムーズにいかない時もあるので、何日も開けたままにしちゃうこともあります。(笑)



移住希望者へひとこと

こだわりを持ちすぎないこと。結果的に巡り会ったのが築100年の古民家だったけれど、どんな物件でも場所のもつ長所をさらに活かしてこうってポジティブな思いがあって、フィーリングが合えば良い場所づくりができると思います。

移住者・物件紹介

濱田さん

移住先:富岡市

家族構成:夫婦+大家さん(猫)

現在のお仕事:染織業

築年数:約150年

間取り:一般的な養蚕農家

改修箇所:屋根以外の大部分



現在の物件を選んだ決めて

オーナーさんのお人柄、大家さん(猫)が初対面からいきなり懐いてくれた、屋根が葺き替え済みだった、など。

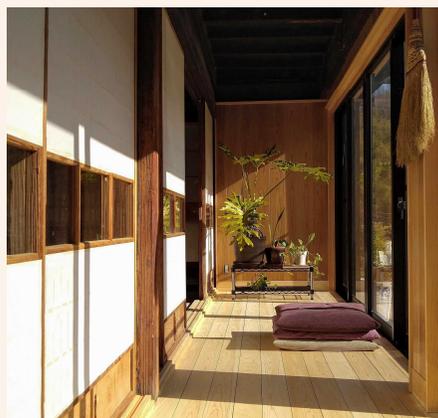
古民家のお気に入りポイント

日当たりがいいところ、一日家にいても鳥と虫の声しか聞こえないこと、大家さん(猫)が美人なところ。



物件改修エピソード

改修以前の掃除片付け、ゴミ捨てががいちばん大変なのですが、地域の20~30代の若い人たちが手伝ってくれて楽しく作業できました。



(古民家に住んでみて)
今だったらこんな物件選ぶかも

今の家は大きい敷地も広くて管理が大変なので、リタイア後にもう一軒コンパクトな家がほしいです。

移住者・物件紹介

相田さん

移住先:中之条町

家族構成:夫婦+母

現在のお仕事:(夫)地域おこし協力隊

(妻)アーティスト

築年数:約200年

間取り:6K

改修箇所:台所



物件の気に入っている点/古民家良し悪し

建物の外観、建物から見た景色、中の間取り全てお気に入りです。特に2階の茅葺きが一番のお気に入りです。

良い点は街中では感じれない忙しさがあるが1日1日の充足感がある。悪い点は山間部に住んでいる影響もあり、梅雨時期に部屋中がカビっぽくなる。

物件改修エピソード

台所の改修は電気と給排水の接続工事以外は自分で行いました。DIY自体の経験は殆どなく、職人さんにアドバイスをもらったり、YouTubeを見たりしながら工事をしました。やってる最中は全てがやったこのない事はかりで、全工程大変でした。ただその分建物への愛着も増しました。



移住希望者へひとこと

私たちは勢いで移住してきましたが、他の移住した人達の話しを聞いてもある程度勢いで来た人が多い印象でしたので、いろいろ考えず気に入った場所や建物があれば何回も足を運び自分達が暮らせるイメージを湧かせてあとは勢いで移住すればいいと思います。

移住者・物件紹介

村西さん

移住先:甘楽町

家族構成:夫婦+子ども3人+猫1匹

現在のお仕事:農家

築年数:約100年

間取り:昔ながらの田の字型

改修箇所:風呂、トイレ、キッチン、他



物件改修エピソード

ちょうど3人目を妊娠中で巣作り本能がムクムク出てきている頃、改修を始めました。一人軽トラに乗って下仁田まで木材を調達しに行ったり、大工さん、水道屋さん、電気屋さん、一人ひとりつながりのある方をお願いして、大海原のように優しく心の広い職人の方々に囲まれ、板の張り方などを教えていただき一緒に改修させてもらったことが暮らしを作る楽しさを味わえた幸せな時間でした。

物件との出会い

古民家が好きなので探していたら『古民家空いてるよー』と声がかかって連れて行ってもらった。昔の職場でした。『ご縁だ』と思ったのと、景色と日当たりがよくて気持ちよいところ、そして近所に独身時代からお世話になっていて私も子どもたちも大好きなじいちゃんばあちゃんが住んでいたのが決め手です。



物件の気に入っている点/古民家良し悪し

日当たりがよくて風がよく通るところ
夏は涼しく、冬は寒い

移住希望者へひとこと

移住は『ご縁』であり、出会いとタイミングな気がしています。心地よき人と場所に巡り合いますように。



移住者・物件紹介

星野さん

移住先:藤岡市鬼石町

出身地:群馬県前橋市(Uターン)

現在のお仕事:移住定住支援員

築年数:約80年

改修箇所:水周り、キッチン、2階床

その他:民泊「ほしのいえ」を営業



現在の物件を選んだ決めて

鬼石地域には、親戚や友人がいたこともあり、地域おこし協力隊に応募し任命されたことで移住しました。

所有者さんが解体を考えていた時に友人からの紹介でこの物件に出会い、建物の状態が良く、何か活用したいと思ったことがきっかけで活用を決めました。現在は住宅兼民泊として営業しています。

古民家暮らしの良い点・悪い点

この建物は、購入時点で非常に状態が良く、畳も張り替えずに使用できています。

また、アーティスト・イン・レジデンスのアーティストとの関わりもあり、この家に泊まったり、アート作品を作成してもらったりと貴重な体験ができます。

夏は暑く、冬は寒いので、対策は必要です。



移住希望者へひとこと

古民家暮らしがしたいかどうか。協力し合える仲間の存在は必要であり、助け合いながら、ご近所さんだったりとコミュニティを持ち、楽しくやっていくことが大事だと思います。

移住者・物件紹介

原田さん

移住先:高崎市倉渕村

出身地:高崎市(Uターン)

築年数:150年以上

改修箇所:フルリフォーム



現在の物件を選んだ決めて

元々この家に住んでいましたが、高校生で家を出て以来、仕事から色々な場所で暮らしてきました。

リタイヤ間近になって、林業に携わっていた父が所有する広大な山に、色々な木がたくさんあり、それを見て、この木を使って家を建てようかと考え始めたことがきっかけです。

物件のお気に入りポイント

夏場は寢室の漆喰壁に、庭の緑が映り込んで、その雰囲気は何ともいえない贅沢です。

鉾(ちょうな)で削られた梁の雰囲気も素晴らしいですし、和室にある小さな窓からは西日や檜の木が見えて、その風景から風情を感じます。



移住希望者へひとこと

新築の家と比べると不便さや不自由さがあるかもしれませんが、それには代え難い居心地の良さや風情があります。

また、時間が経つにつれて味わいがでる経年変化の魅力は、新築ではなかなか感じられません。快適に暮らすためには、最低限、断熱はしっかりしておいたほうがいいと思います。



桐生・みどり、富岡、渋川、
嬭恋、鬼石(藤岡)で活動中
詳しくはWEBサイトをみてね！



制作・発行：群馬県 住宅政策課

〒371-8570 群馬県前橋市大手町1-1-1

お問い合わせ ☎ 027-898-2886



コミンカコナイカWEB